

2015年4月1日
大和地所レジデンス株式会社

「ヴェレーナシティ千葉ニュータウン中央」 内覧会 開催日：2015年2月23日～28日

美しく整えられた千葉ニュータウンの街並みに、全 217 邸の大規模ユーロレジデンスが誕生しました。

“住みよさランキング”※2012年～2014年において3年連続全国1位という称号をもつ印西市に、全500戸超のヴェレーナ全3街区「GRAND EURO CITY」が誕生します。その第2街区となる「ヴェレーナシティ千葉ニュータウン中央」がついに完成の時を迎えました。※東洋経済オンラインの調査記事より(2014年6月18日)

長い歴史と伝統の中で育まれてきた、ヨーロッパの建築美。そこに息づく様式美をこの地に描くように、フランスの首都パリに広がるイル・ド・フランスの風景と、その地に溶け込む名城シャンティイ城の住まいをモチーフにデザインしました。

グランドエントランスの左右に延びる「エントリー・ガーデン」には、季節の訪れを知らせる鮮やかな花々が彩ります。メインエントランスの正面に位置するコミュニティスペースの「オーナーズラウンジ」と窓の外に広がる「グランドパティオ」は、来客をもてなす居住者同士のふれあいを育むスペースとなります。「スカイ・ヴィラ」(北棟)と「ブラッサム・ヴィラ」(南棟)をつなぐ左右にのびる60m以上の回廊には「コンシェルジュカウンター」や「オーナーズサロン」をご用意しました。

住みやすい街に生まれる、暮らしやすい住まいであるために、上質と快適を備えた住まいであることを目指しました。

春の気配を少しずつ感じるこの時節、「ヴェレーナシティ千葉ニュータウン中央」の内覧会を開催。購入者様をお招きし、完成したばかりの建物内をご見学いただきました。購入者様には、専有部分の一部屋一部屋について細かくご確認いただくとともに、多彩な共用部分についても、案内スタッフによる取扱説明を交えながら、ご確認いただきました。



- 1.「グランドエントランス」、「エントリー・ガーデン」
- 2.「スカイ・ヴィラ」と「ブラッサム・ヴィラ」をつなぐ回廊
- 3.「オーナーズラウンジ」
- 4.「グランドパティオ」

施工者の声：長谷エコーポレーション

建設部門 第一施工統括部

2013年の残暑厳しい頃、初めて現場に立った時に広大な敷地に圧倒されたことを思い出します。

水道・電気等のインフラ整備と工事準備を進めていき、11月下旬に杭工事着手となりました。工事関係者の心得として、「安全・品質・信頼の三つの輪(和)」を掲げ、今日まで延べ36,000人以上の技術を結集し、心を込めて造りました。特に、存在感のある建物外観と緑豊かな植栽には、事業主をはじめ多くの関係者に協力を頂き、完成を迎えることができました。

これから先、ご入居の皆様が笑顔で快適な生活を過ごせますよう、心からお祈り申し上げます。



総合所長 鈴木 敏之氏



技監 星野 和男氏

購入者様の声

◆戸建てから住み替えの購入者様

年々住みやすくなる千葉ニュータウンにとっても魅力を感じています。県立公園、図書館、商業施設が身近にあり、都心までの通勤アクセスもよく、利便性が向上しています。

対面式のキッチンを備えた広いリビングを見ると、子供や孫が遊びにきてくれるのが今から楽しみになります。購入するにあたり、一番の決め手となった大きいバルコニーでは、パター練習をしたり、休日には朝食をとるなど、ゆとりのある生活を過ごしたいです。

◆ご家族4人でお住まいになる購入者様

1階の庭には、セレクトできる7種類のシンボルツリーの中からハナミズキを植樹しました。4月から5月にピンクの花が咲く庭で子供と遊ぶのが楽しみです。小さい子供がいるので、オートロックと合わせて窓には防犯センサーがあり、セキュリティ面も安心できました。

◆都内から住み替えの購入者様

千葉ニュータウンは全く地縁がありませんでしたが、新しい街並み・広い道路・駅が近い・100㎡の住戸・“オープンエアリビングバルコニー”などが気に入り購入を決めました。都心への通勤も1時間圏内で、公園や商業施設などが身近にあり住みやすい環境です。リビングがとても広いので、サイズを気にしないで選んだ家具と大きなテレビを置くことを楽しみにしています。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

大和地所レジデンス株式会社 総務部 横山

TEL: 03-3509-1380(代表) / E-Mail: otoiawase@daiwa-r.co.jp